

(様式 7)

会 議 録

会 議 の 名 称	上尾市立上平中学校 第2回学校運営協議会	
開 催 日 時	令和5年6月29日(木) 午前10時00分 ~ 午前12時00分	
開 催 場 所	上尾市立上平中学校 小会議室	
議長(会長)氏名	委 員 横山 有一	
出席者(委員)氏名	副会長 深田 耕平 委 員 前島 暁 委 員 市村 英一 委 員 石野 知子 委 員 野崎 敏子 委 員 山下 文孝 委 員 鈴木 晃一 委 員 大野 優 校 長 根本 和彦	
傍聴者	0名	
議 題	(1) 上平中学校の近況について (2) 学校における働き方改革について (3) 地域との連携について	
協 議 要 旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 上平中学校の近況について ・	○北小は、プールの授業はバスで市内のスイミングスクールに行っているようだが、中学校では水泳の授業は、どのように行っているか →上尾市では、民間事業者と連携したモデル事業も始まっているが、本校では学校のプールを使用している。(校長) ○浴衣の着付け教室は何年前からやっているか。家庭科部限定か。他にも日本文化紹介の教室などはあるか。 →去年から。地域の方にお問い合わせすればもっとできるかも。お茶の点て方などもやっている。声がかかればどこへでも行って行きます。(石野)

<p>(2) 学校における働き方改革について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間状況調査 ・一斉下校、下校指導 ・ふれあいデー定時退勤訓練日 ・校務支援システム活用 ・テスト採点のデジタル化 	<p>○学校現場でチャットGPTの活用は検討しているか。 →まだ検討していない。議論の必要はあるかと考えているが、市の会議でも話があり、文科省からの指針が程なく出ると思われる。</p> <p>○採点のデジタル化というのは、生徒が筆記で書いたものを読み込んで採点までしてくれるのか。 →そこまではいかない。正答か誤答かの判断は教師が行うが、答案をスキャンでPDF化し、設問ごとの点数の設定をしておくと、同じ設問だけを並べて採点できたり、得点集計が自動化されるため、効率化できる。ただ、全て採点が終了するまでは、誰がどのくらいできているかわからないため、人によって取組に差があり、今後の課題。(校長)</p> <p>○残業を減らしているのは、どの部分を減らしているのか。持ち帰り仕事が増えては意味が無い。 →個人によって差があるが、意識が替わってきている。情報交換は必要であるため、それを減らして早く帰れということではないが、削れるところは削るように呼びかけている。(校長)</p> <p>○空き時間はどれくらいあるのか。 →人によるが、1日1時間～2時間。</p> <p>○教材は、できあがっているものなのか、自分で作っているのか。 →デジタル教科書もあるが、自分で作っている教員も多い。(校長)</p> <p>○そうすると、時間外での作業が増えてしまうのでは。 →教材をできるだけ校内で共有したりしている。市内で統一のデータバンクのようなものがあればいいが、なかなか難しい。(校長)</p> <p>○部活の活動について、改善状況はどうか。 →今年度、上尾市統一で朝練は全校禁止。終了時間も3パターンに分けて全校統一。本校では長い日で昨年より30分下校時刻が早まっている。</p> <p>○部活動について、教員の負担ばかりで、生徒の顔が見えない。小学校から中学校に向けて、生徒は楽しみにしていると思う。原市中はメディクスの選手に来てもらってやっている。教員の中には、部活動があるから教師になりたいという教師もいる。私のことで恐縮だが、当事は、部活の練習に出たいから、集中して仕事をやっていた。</p>
---	--

	<p>(3) 地域との連携について</p>	<p>経済的に地域のクラブに行けない生徒などもおり、横道にそれてしまいそうな生徒も部活動で時間を費やすことで、非行防止にもなっていた。就職の際も部活動で培った縦社会の考え方で利潤をあげていこという考えがあったようにきいている。それがなくなっていくということで、今後の日本の社会が心配される。そんな風に考えている教員もいたということで。</p> <p>○経済的な理由で格差が生まれるのはよくない。クラブになってしまうと、「上平中から出た」というのが無くなってしまい、地域愛が薄れてしまうのではないか。であれば、学校の中でとじて、先生方に多少の努力をしてもらいたい、地域の力も借りつつ、過度の負担の無いにしてもらえればと思う。</p> <p>○参考までに、公園で芝川小の子たちと話していたとき、ここで5時までにはゲームをして、それから塾へ行くという子や、バレーの夜練をやる子もいて、自分なりの時間の使い方をしていて、希望をもてると思った。</p> <p>○部活については、生徒サイドの不満というのはいないか。 →思っている子はいるかもしれないが、実際に声を上げる生徒はいない。感覚的には半々くらいかなと思う。(校長)</p> <p>○オンラインでの学習について、どのように行われているか。 →オンライン授業は本校でも行っているが、教室での授業を家で見ると一方通行。現在、タブレットについては、PC室の端末を入れてカウントしているので、実際一人一台は行き渡っておらず、持ち帰りはできていない。動画で録画していつでも家から見られる状況にまではなっていない。気になる生徒については、ASSがサポートしている。可能な範囲で対応している状況(校長)</p> <p>○教科毎に先生が違うが、担任とのコミュニケーションはとれているのか。 →空き時間や放課後で情報交換している。(校長)</p> <p>○どの取組もやればできるが、どちらがどのように声を上げて動いていくか。やりたい人・できる人はたくさんいる。是非声をかけてほしい。</p> <p>○私は自主的に登校時間に旗を振っている。依頼されてやるとなると責任が生じて大変。勝手にやっているから気楽にできる。住民の中には技を持っていてやりたい人はたくさんいる。何らかの工夫があって、声をかけてもらえれば自治会連合会から出すことは可能。</p>
--	-----------------------	---

○10年以上前までの話ですが、あるとき、学校応援団の方が朝いなかったら、PTAの方がひどく怒ったことがあったらしい。あくまで応援なので、義務では無い。そこに責任を取らされてしまうのではやりきれない。

→学校だよりや小中連携の中で周知していきたい（校長）

○先日、上平地区会議で少林寺の住職の話を教頭と一緒に聞いてきた。上平小は開校当初は少林寺の境内の部屋を借りて始まったということが、上平小の150周年の記念誌に書かれていた。上平中も一時期、半分の生徒が少林寺で学んでいたこともあるらしい。上平小のPTAで、住職に頼んで座禅体験をやったこともあり、縁のあるお寺として上平中でもやってみてもよいのではないかと考えている。

○自慢では無いが、私が数年前のぐるっと君のときに、少林寺にまわったとき座禅を体験してみようと呼びかけてやったことがあり、帰りが遅くなって怒られたのですが、それが縁で今回の上平地区会議の講演会につながった。

○今年は上平中にとって何の年だろうと考えたときに、セーラー服と詰め襟学ランの昔ながらの制服が3学年そろそろ最後の年。生徒会と連携して行事を行って行けたらと思っている。

○私は上郷地区で、毎月1回65歳以上の方を対象にイベントを行っている。5、6年前に上平中の吹奏楽部とダンス部に来てもらったことがあり、またお願いしたいと思っている。20～30人くらいで何か来ていただけるものはあるか。

→吹奏楽部などは行けるかと思う。

○何年か前に防災訓練で避難所開設したことがある。訓練しながら、実際にやってみると受け付けや導線を考えたりと大変だったので、やってみるといいかと思う。